

## 第 11 回 宇部市常盤通りウォーカーブル推進協議会 ～会議録～

|     |                                |   |
|-----|--------------------------------|---|
| 日時  | 令和 6 年 12 月 23 日（月）14:00～15:00 |   |
| 場所  | 市役所 3 階 防災情報センター               |   |
| 出席者 | 協議会                            | 市長（会長）、榊原委員（欠席）、宋委員、宮崎委員、熊谷委員、和田委員、江嶋委員、大下委員（田村委員の代理）、三奈木委員（菊田委員の代理）、藤野委員（胡委員の代理） |
|     | 事務局（国）                         | 国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所<br>交通対策課：中岡課長、金丸係長<br>道路管理第一課：土谷建設専門官、森事務官                |
|     | 事務局（市）                         | 都市政策部：磯中部長、福田次長、渡辺次長<br>中心市街地活性化推進課：上田課長、安部副課長、松本係長、落合係長、光木、原田                    |

### 議事概要

#### ■事業工程（案）について

国土交通省より説明

#### 【質疑応答】

（委員）車で UFJ 銀行前の副道から本線に出る際の安全性についてはどうなのか。

（事務局）令和 4 年度の社会実験の際に、国に植樹帯に切り込みを入れてもらい、実際に車で副道から本線に出てもらった。ヒヤリハットについてカメラで確認したところ、何件か一時停止をしないケースがあった。対策として停止線や標識の設置を行う予定である。

（委員）社会実験はイベント時のみだが、イベント開催時と平時では運転手の注意力が違うと思うので、一時停止線・看板の設置で十分なのか。

（会長）現状の交差点部から車道に出る箇所も状況は同じと思うので、問題ないのではないかと。

（国）警察とどのような安全対策を取れば良いか話している。警察が出来る対策は道路交通法に基づく交通規制となるが、道路管理者側で行うことが出来る法定外の標示もあるので、利用者が安心できるような対策を考えていく。

（会長）確認のため聞きたいが、中心市街地活性化基本計画を策定中だが、時期がずれることによって、この計画に期間の延長等の影響はあるのか。

（事務局）中心市街地活性化基本計画は令和 11 年度までの計画になっているので、万が一工程が伸びることがあれば、第三期計画が必要になってくるなど検討の余地はある。今の計画のままであれば、令和 11 年度までに収まる予定である。

#### ■コンテナハウスについて

宇部市より説明

#### 【質疑応答】

（委員）昨今の夏の暑さ、冬の寒さが問題になっているが、冷暖房の設置はあるのか。

（事務局）エアコンを設置するようにしている。

（委員）中津瀬神社が近いから言うのだが、人を呼び込むとか、にぎわいを創出するといった意

味で冬は足湯、夏はミストなどを設置してはどうか。

(会長) 中津瀬神社の横に楽しめる空間「せせらぎ空間」を整備する方針である。空港公園にはミストを設置しており、ミストと運動、遊び空間はセットになってきているので、今後具体的に検討していきたい。

(委員) 中津瀬神社前のコンテナハウスの2階部分を宇部まつりの本部席として利用できないか。

(会長) 2階部分をデッドスペースにしないようにする必要がある。2階建ては確定ではないが、宇部まつりを含め、様々な活用の仕方を考えていく必要がある。

(委員) 個人的にはコンテナハウスは面白いものができるのではないかと考えている。子供が二階に上がったり、下で転がったりできるスペースができると常盤通りらしさが出てくると思う。今後は完成した後の運営の仕方を考えていければと思う。

(委員) コンテナハウスができて人が集まってきたときに、一般の人、障害を持っている人が利用できるトイレが必要になってくる。市役所の2期棟、にぎわい交流拠点施設にもトイレができるが、祭りの時などトイレの問題があると思う。障害を持っている人が利用しやすいトイレの設置を検討しているのか。

(事務局) 中津瀬神社敷地内に市の公衆トイレがあるが、和式しか設置されておらず、イベント時には数が足りずに行列ができる等の問題が起きている。そのため、市で現在よりも広く、バリアフリーに対応したトイレに改修予定である。

(会長) 以前の協議会で話したように障害の有無にかかわらず使用できるインクルーシブ、高齢化社会においてトイレは重要である。市役所、にぎわい交流拠点施設、中津瀬神社前トイレの3箇所ですべてに足りるのかしっかりと検討していかなければならない。

(会長) 来年度から中間組織のにぎわい宇部がマーケットやキッチンカー等のイベントを予定している。その中で特に地元の皆さんとの情報共有が重要なので、商店街との連携を深めていきたい。その関係でご意見があればぜひ聞かせていただきたい。

(委員) 駐輪場が一番の問題になると思う。今回の宇部まつりの時にエムラの所のマンションの前に自転車がたくさん並んで通れなかった。ウォークブル区域から外れた常盤通りの東側のエリアでは、宮大路公園にトイレがあるが、青少年会館が無くなりトイレが少ないので追加を検討して欲しい。

(会長) 自転車とトイレの件は、イベントをする際にも注意するようにする。

(委員) 中間組織はにぎわい宇部なのか？

(会長) 以前の協議会でにぎわい宇部となる方針で決定した。

(委員) 事務所の場所は決まっているのか？

(事務局) にぎわい宇部の事務所は中央町にあり、当然中央町のにぎわい創出も行う必要がある。事務所の移転が必ず出来るという訳ではないが、そういったことも視野に入れながら検討している状況である。

(委員) 商店街に住んでいる人は少ないが、様々な意見や気づきが私の方に集まってくる。それをフィードバックして改善していくための窓口をにぎわい宇部に置くのか、または市に置くのか、その辺りをはっきりしていけば良いと思う。今から色々な意見が出ると思うので、なるべく簡単な道筋にしてほしい。

(会長) 来年市役所2期棟が完成し、ウォークブル化が市民に見えるようになってくるので、ソフト事業をしっかりと整備し、中心市街地に来たら何かあるのではないかと考えてもらえるようにしていく必要がある。